

15. 明治維新と立憲国家への歩み(1)

① …幕末から明治の初めにかけて進められた大きな改革

② …1868年、新政府が新しい政治の方針を内外に示した

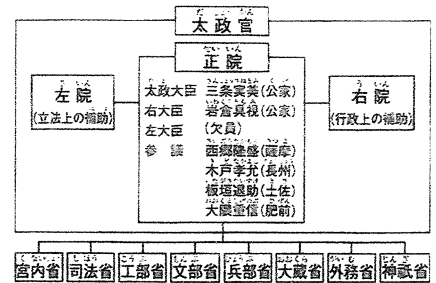
・年号を③に改め、江戸を④と改称した

⑤ …全国の藩主に、版(領地)と籍(領民)を天皇に返上させた

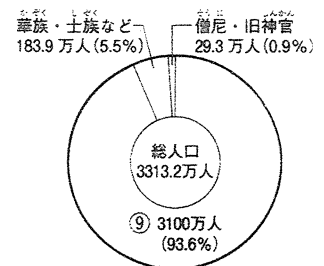
⑥ …すべての藩を廃止して県を置き、新しく⑦・府知事を任命

⑧ …公家・大名を華族、武士を士族、百姓・町人を⑨とする

→解放令により江戸時代のえた・ひにんなどの身分制度が廃止されるが、生活面での差別が残る



▲明治政府のしくみ



(「日本の人口」)

▲人口の割合(1872年)

⑩ …国力の充実をはかり、西洋の強国に対抗できる国家を目指した

⑪ …1872年に公布→6歳以上の男女がすべて小学校に通うことを定めた

・兵制…1873年、⑫を發布→満20歳となった男子に兵役を義務づけた

・税制…1873年から⑬を実施

→土地所有者に地価の⑭%の地租(税額)を⑮で納めさせた→人々の負担は変わらず、反対一揆がおこった→地租の税率が⑯%に引き下げられた

⑰ …西洋の知識や技術を取り入れ、近代産業の育成を目指す政策

⑱ 工場の開設…群馬県の富岡製糸場など

⑲の開通…1872年、新橋・横浜間、数年後に神戸・大阪・京都間で開通

・通信…1871年、前島密の立案で⑳制度が確立

㉑ …西洋の文化が取り入れられ、人々の思想や信仰、生活様式などが大きく変化

・生活の変化…ザン切り頭、牛鍋、れんが造りの建物、ガス灯・ランプなど

・新しい思想…㉒や中江兆民らが、人間の自由や権利を尊重する思想を紹介

・1873年、㉓暦が採用され、7日を1週間とし、日曜が休日とされた